1月15日は成人の日

みんなで青年を祝い、励ましましょう

◎おとなになつたことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝福する本年の成人式は男子五二〇名、女子五一五名計一〇三五名を招待して次のような催しが行われます◎

特に本年は全市挙げて厳粛にして然も短かく式を挙行するとの事でありますから出来るだけ多数該当成人者は参列して下さい。

日時　昭和三十三年一月十五日午前九時より（受付は八時半より）

場所　富士市体育会館（富士中学校内）

式典　市長の式辞、記念品贈呈、議長の祝辞等

式の終了後静岡国体記録映画（天然色）会及び駅伝競争等が催されます。

◇成人該当者は昭年十二年一月十五日より昭和十三年四月一日迄の出生者（従来より変更になつて居りますので御注意下さい）。

◇記念品は出席成人者のみ贈呈いたします。

◇服装は普段着のまま御出席下さい。特に例年見受けられる女子の成人者の中で華美な服装で出席される方がありますが本年度は絶対にないようお願いします。

◇成人該当者の名簿は住民登録によつて調査致しましたが、出欠席の申込みは十二月二十八日迄になつておりますので招待状の来ない方がありましたなら教育委員会迄御申し込み下さい。

尚住民登録をしてない方で休暇等で帰省される方がありましたなら教育委員会迄申し込みがありますれば受付けいたします。

消防出初式

新春劈頭を彩る恒例の富士市消防団の昭和三十三年出初式は一月二日午前十時から第一小学校々庭で華々しく挙行されます。

★実　践　「青年よ、夢と希望をもて」

工業統計調査に中小企業総合基本調査も行ご協力下さい

通商産業省では、今年も十二月三十一日現在で、工業統計調査を行います。

この調査は、全国の製造工業について、従業者数、原材料の使用額、出荷額、有形固定資産の投資額などについてくわしく調べ、製造工業の面から、わが国の経済活動の実態を明らかにする最も重要な統計をつくるために行われるもので、いわば製造工業についての国勢調査であります。

作成された統計表は、通商産業行政上の資料とするだけでなく、国の諸施策、最近は中小企業対策や貿易振興のためには欠くことの出来ない重要な資料となるのであります。従つて調査は正確でなくてはなりません。

なお、この調査と合せて中小企業総合基本調査も行われます。この調査は全国の製造業者四十万のうちから約十四万の企業を選んで行うもので、皆さんの正確な報告から適切な中小企業対策が講ぜられ、あなた方の企業近代化、合理化がはかられます。

各事業主のみなさん！一月初旬調査員が訪問しますが訪問しましたら心よく申告くださるようお願いします。

新生活運動

―新年を起点に強調しよう―
―虚礼は廃止・生活の改善―

新生活運動がさけばれてから、これまでその成果がどれだけあらわれているか……といつても少しもわかつていないのが現状のようであります。だからといつて古いしきたりを、そのままにしておいてよいというものではありません。そこでどうしても「新生活運動」の必要がある訳であります。

この運動は、肩のこらないものでなくてはなりません。

新生活運動は、日常の知恵の使い方、ものの使い方労力の使い方などをよく考えなおすことであります。そして、私たちが実際生活に即する文化的教養を収めるのが人間形成＝社会教育というならば、この「新生活運動」は楽しい、健康な文化的楽園を建設する社会形成であるといわれております。

これまでの新生活運動がほとんど一部の人だけのためにあつたようであつたが、やはり、だれもかれもが、この運動を理解、協力しなければ成功するものではないと思います。この新生活運動は、地域社会の発展、幸福のための問題の理解をはかることで、そのためには、みんなが問題解決に参加することであつて、それが教育＝実践＝啓蒙を目的としているものであります。それは私たちの生活の中にある＝非民主的非文化的、非科学的、非生産的、非平和的＝な問題を切りひらいて行こうとする人間になる為の運動であるといわれています。

私たちは、新しい年を迎えるに当り、今年の過ぎ去つたいろ〳〵な事を考えて、身近な問題からあらためて行きたいものであります。

ことしはイヌ年

犬は生まれて二十日たつと、人間の一才と同じくらいに成長する。百日目には五才になり、一年たつと十八才、人間でいえば血気さかんな青年である。四年で三十才、九年で五十才、十四年では七十才になると言う、又最近はやつているのはコリー種。犬のなかでも最も美しく、もとは牧羊犬であつたので番犬としても適当。生後三ヶ月で四、五万円もする。

昭和三十二年産米の政府売渡数量の指示

本年産米の予約申込については去る八月十五日迄に生産者より県要請量を完遂して各農業協同組合に申込して戴きました。

而し本年産米については第二次の追加予約制度が実施されて去る十一月一日より十二月十日まで受付致しましたので当市の予約申込数量は別表の通り県予約要請数量七、六七七石に対して、第一次予約一、一三〇戸、七、七一〇石、第二次追加予約六九戸、三六石六斗、合計七、七四六石六斗となりました。

市では「政府に売り渡すべき米穀に関する政令」第三条により、米穀推進協議会及農業委員会を開催して意見を聞き協議の結果市長より指示する政府に売渡すべき米穀の数量を第一次及第二次予約数量の合計数量を以つて指示することに決定致しましたので十二月十二日各農業協同組合毎に部農会長会議を開催して別表の部落別一覧表の合計欄数量を該当者に指示書で個人別に通知致しました。

よつて指示された生産者はすでに全量を出荷完了された者も多数ありますが未完了の者で次の変更請求の理由のない者は出来るだけ早く出荷を完了されます様お願い致します。

変更請求は次の理由により再生産確保の自家保有量が確保出来なくなつた者が請求することが出来ます。

1 自然災害により減収した場合

2 病虫害被害により減収した場合

3 事前予約申込当時予想しなかつた人口が増加（十一月一日現在で市役所に登録済のこと）した場合

以上の理由で前記自家保有量を規程量だけ確保するとと指示された数量（予約申込数量と同数）の全部又は一部数量を出荷することが出来なくなつた者は部農会長に様式で示した通りの様式で十二月二十四日までに各農業協同組合を経由して市長に提出して下さい。

市長はもし変更請求書が提出された場合は県知事の承認を得て（この間食糧事務所長の確認及農業委員会の意見を聞く）二月九日までに文書を以つて各個人に変更するかどうかを通知することとなつています。（農業課）

昭和32年産米政府売渡指示数量部落別一覧表（32.12.12）

部落名	戸数	数量	部落名	戸数	数量
	戸	斗		戸	斗
市場	17	1,602	下五屋	20	661
本市原	16	1,219	三軒屋	30	2,064
国久保	44	5,718	四軒	39	3,232
河田	13	1,227	助田	51	1,787
南間	33	3,538	新浜	33	1,297
藤島	31	4,097	五軒屋	40	2,354
高島	26	3,619	小須	24	1,079
五味下	16	1,750	田子島	15	532
堀本	37	3,446	鮫田	42	1,799
松通	6	612	前新田	29	2,685
長島	32	3,127	前田	2	44
中木	27	2,046	靖国	442	25,035
柚垣	11	588	小計	34	1,947
平割	5	161	四ツ家	33	2,288
仲衛	12	675	浦町	4	180
町割	18	1,128	林町	18	771
十東	13	588	新町	16	676
下中	2	123	橋下	37	1,819
水1	13	1,200	四丁原	9	280
〃2	4	313	水神	16	527
〃	12	842	上町	10	302
〃西	48	2,339	上中	11	382
森島	25	1,337	下中	10	446
宮下	461	41,295	瀬河	9	255
小計			東原	9	195
柳島	13	704	旭田	18	1,068
川島	20	1,555	滝町	234	11,136
東島	38	2,545	小戸計		
西島	29	2,307			
上五	17	390	合計	1,137	77,466

自衛官募集

防衛庁では昭和三十二年度第三次自衛官募集中です。

◇採用人員

陸上　約一〇〇〇〇名

海上　約　三〇〇名

航空　約　七〇〇名

◇応募資格

昭和三十三年三月一日現在満十八才以上二十五才未満の日本国籍を有する男子

◇志願手続

志願者は市役所総務課より志願票二通を受け取りこれに所要事項記入の上五円切手を添え申し込むこと。

◇募集期日

自昭和三十二年十一月二十日至昭和三十三年一月十一日

編集だより

新年おめでとうございます。昨年中は広報ふじを御愛読下さいましてありがとうございました。本年も皆さんに親しんで読んでいただけるよう一生懸命、市と市民を結ぶかけ橋の役をつとめたいと思います。どうか広報ふじに対して一層の御協力をお願いいたします。尚本年は皆さんの声をどし〳〵お寄せ下さい。市当局に対し言いたいこと、聞きたいこと、或は御意見等何んでも結構です（広報係）

謹賀新年

富士市議会

議長　漆畑五六
副議長　鳥居一好
議員　時田義次
〃　梅戸一二三
〃　時田恵造
〃　佐野喜郎
〃　羽切松雄
〃　漆畑一江
〃　八木安一
〃　井出徳太郎
〃　芝田幸太郎
〃　遠藤仙作
〃　三浦三郎
〃　長谷川盛男
〃　田辺正美
〃　佐野晴雄
〃　影山辰男
〃　佐藤恵温
〃　田村正雄
〃　川口清俊
〃　土屋昌信
〃　斎藤健治
〃　山田金吾
〃　佐藤富士雄
〃　小林伴三
〃　志村幸三
〃　常盤宗作
〃　山仲城一
〃　時田恒弥
〃　飯塚彦作
議会事務局長　内山正己
職員　同